

2021近畿ミニバイクロードレース選手権シリーズ

<はじめに>

本シリーズは、ロードレースにおいて比較的参加しやすいカテゴリーに位置するミニバイクレースを年間シリーズ（MFJ承認競技）として開催する事により、競技人口やレース数の増加、若年層のレベルアップやステップアップなど近畿地区でのロードレース全体の普及発展を目的としています。

シリーズ規則

公示

本競技会は、（一財）日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）【承認】のもとに、MFJ国内競技規則、本シリーズ規則および各大会特別規則に従い開催される。

1. **競技会の名称** … 2021近畿ミニバイクロードレース選手権シリーズ
2. **競技会の格式** … MFJ承認による国内格式ロードレース競技会（MFJ承認競技会）
3. **大会組織** … 大会主催者発表に準ずる。
4. **大会タイムスケジュール** … 大会主催者発表に準ずる。
5. **開催クラス並びに競技内容**

クラス(略名)	クラス格式	ライセンス区分・年齢	周回数	シリーズポイント
近畿ミニバイククラス (近畿MB)	MFJ承認	エンジョイ以上の 競技ライセンス かつ 9歳以上	各大会による (1周1.6km未満)	各決勝レース毎

6. 参加資格

- ①MFJ国内競技規則 第3章 競技会〔13〕 競技参加者 に規定されたとおりである。また〔15〕 競技参加者の遵守事項 を守らねばならない。
- ②年齢が9歳（2021年4月1日より小学3年生の方）以上である事。
- ③年度有効なMFJライセンス保持者で出場可能ライセンス区分は、種目問わずエンジョイ以上（ピットクルーはタイプAのみ）でスポーツ安全保険加入のあるライセンス区分である事。
【ライセンス有効期限に注意】MFJライセンス有効期間は毎年4/1～翌3/末。
※未成年者（20歳未満の参加者）の親権者出場承諾はライセンス申請時に提出済みとなり、選手受付での出場承諾確認は有効なライセンスを提示することでの確認となる。
※レース期間中有効な国民健康保険証など（コピー等）を持参することが望ましい。

7. **出場車両規則** … 別紙「MFJ 近畿ミニバイククラス 特別車両規則」に定める。
8. **出場申込及び定員** … 申込方法・金額・申込期間・申込規約等の出場申込に関する内容は各大会主催者に準ずる。
9. **エントリー料金** … 各大会主催者に準ずる。
10. **賞及び得点（シリーズポイント）**

- ①各大会の表彰
表彰人数や正賞・副賞等は、各大会主催者に準ずる。
- ②シリーズの年間表彰 ※年間表彰式典の開催については未定です。
近畿ミニバイクロードレース選手権のシリーズ成績を通算し、年間表彰の受賞対象者・表彰内容は以下の通りとする。
【優秀選手賞】シリーズ上位3名に正賞を授与。（副賞商品はクラス1位にのみ予定）
【特別賞：ジュニアチャンピオン】年齢が15歳（※中学生）以下の選手のうち、シリーズ最上位1名に正賞を授与。
※ジュニアチャンピオンの対象は、15歳以下かつ中学生以下とする。（15歳の高校1年生は対象外）

★鈴鹿サーキットレーシングスクール（SRS）への推薦実施のご案内★

若年層レベルアップの一環として「ジュニアチャンピオン」選手ご本人が希望をする場合に限り、近畿ロードレース委員会からSRSへの推薦を得られる。（但し、採用についての最終決定はSRSの判断となる。）

※推薦を希望する場合は、当年度11月20日迄に 参加大会主催者へ連絡をする事を期限とする。

（連絡を受けた大会主催者は近畿ロードレース委員会に連絡する事。）

◎当年度シリーズランキング表彰式典（年間ランキング表彰式）＜開催未定＞

年間表彰式典の有無や内容については、シリーズ最終戦大会までに案内される。

※最新のランキングはMFJオンラインマガジンから確認可能。（都合により更新が遅れる場合があります。）

MFJオンラインマガジン (<http://www.mfj.or.jp/>)

■シリーズポイント（年間ランキングポイント）

MFJ国内競技規則 付則1「〔4〕ポイント」のロードレースポイント表（以下の表）に基準じ加算される。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	13位	14位	15位
得点	25	20	16	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

※ポイントは、決勝出走者の1位から15位の完走者に付与される。

※シリーズランキングについては、各大会主催者からの報告を基に上記表に準じ近畿ロードレース委員会が管理を行う。

※クラスのシリーズ成立の条件は、年間開催予定数の50%以上の成立が必要。

※ポイントは各決勝レース毎に加算される。

※シリーズポイントが同ポイントの場合、MFJ国内競技規則 付則1「〔14〕全日本ランキング決定基準」と同じ方法で順位を決定する。

1.1. 参加受理 … 各大会主催者に準ずる。

1.2. ゼッケンナンバー及びレースナンバープレート … 各大会主催者に準ずる。

1.3. 2021シリーズ日程表 ※変更が生じる場合があります。

日程	シリーズ	開催会場	主催・問合せ・出場申込先
4/18 (日)	第1戦	近畿スポーツランド	近畿スポーツランド (TEL 0774-88-3633) (http://www.kinspo.com/) 〒610-0251 京都府綴喜郡宇治田原町高尾柏尾10
8/1 (日)	第2戦	近畿スポーツランド	近畿スポーツランド (TEL 0774-88-3633) (http://www.kinspo.com/) 〒610-0251 京都府綴喜郡宇治田原町高尾柏尾10
10/31 (日)	第3戦	近畿スポーツランド	近畿スポーツランド (TEL 0774-88-3633) (http://www.kinspo.com/) 〒610-0251 京都府綴喜郡宇治田原町高尾柏尾10

※大会主催ご希望のミニバイクサーキットは、以下のお問合せ先にお問合せ下さい。

近畿ロードレース委員会 監修（2021年1月19日）

発行 MFJ広域事務局（MFJオンラインマガジン <http://www.mfj.or.jp/>）

【ご連絡】2021年度からMFJ組織変更の為、お問合せは
3月31日（水）までは【MFJ近畿 TEL:06-6534-6422】へ
4月1日（木）からは【MFJ広域事務局 TEL:03-5565-0935
代表メール:mfj-kouiki@mfj.or.jp】へお問い合わせください。

★ スポーツ安全保険について ★

- ・MFJライセンス所持者が競技中に負傷した場合、スポーツ安全保険が適応されます。
- ・スポーツ安全保険の請求方法に関しては、今年度のMFJ国内競技規則をご確認ください。
- ・ご請求手続きはMFJ公式HPから行うか（www.mfj.or.jp）またはMFJにお問合せ下さい（03-5565-0900）

① クラス

MFJ 近畿ミニバイククラス

② 出場可能車両

ホイール径 12 インチ 4st125cc 未満のミッション車両

※本特別車両規則に準ずる車両。(承認競技会の為、MFJ 公認車両以外も可)

※2021 年発売の新型 GROM(5 速仕様)の本年度の参加は不可とする

③ 参加資格

年齢が 9 歳以上、かつ MFJ 競技ライセンス会員 (但し、スポーツ安全保険加入のある区分)

※種目ロードレース問わず他の種目ライセンスも可能

(エンジョイ以上※ピットクルーライセンスはタイプ A のみ可)

④ 燃料・オイル類

燃料は無鉛ガソリンとし、通常ルート (ガソリンスタンド) で購入出来るものに限る。

エンジンオイル・フロントフォークオイル・ブレーキフルード等の油種類の変更は可。

⑤ 取付けや施策が必要な部品

1. エンジンオイルの全容量を受ける事の出来る形状のオイル受けアンダーカウルを必ず取り付ける事。またアンダーカウル下部に水抜き用の穴(最低 20 mm以上)を設けなければならない。ドライコンディションの際は耐油・耐熱性のグロメット等で完全に閉じられ、レインコンディションの場合は開けなければならない。
2. オイルキャッチタンクを必ず装着しなければならない。但しエアクリーナーBOX がオイルキャッチタンクの役割を完全に満たしている場合に限り、取付けは免除となる。また走行前は必ず空にしておく事。
 - ・エンジnbrリーザーシステム エンジン→キャッチタンク→キャブレター吸入口
 - ※エアファンネルの場合、ホース出口をファンネル内に挿入し固定する事。
 - ※パワーフィルターの場合、フィルターに接続する事。
3. ワイヤロックを施す事。オールドレンボルト・オイルフィルターキャップ・オイルチェックボルト等は、ステンレスワイヤーを用い、必ず閉まる方向にたるみ無くワイヤーを張り、フレームに固定する事。その際の穴あけ加工は可。
4. キャブレターに必ずガソリンキャッチタンク (最低容量 100 cc以上) を装着する事。転倒時にコース上にガソリンが漏れだすエアベントのライン及びオーバーフロー時の漏れるだすラインの 2ヶ所からチューブを出し、耐油性のあるキャッチタンクに繋ぐ事。また走行前は必ず空にしておく事。
5. エンジン及び電気機器を確実に停止する事の出来るキルスイッチを装着する事。

ハンドルグリップを握った状態で届く範囲に取付ける事。その際、メインキーの取外しは可。
6. ドライブチェーンとリアスプロケットにライダーの手足が誤って入り、巻き込まれないようリアスプロケットガードを必ず取り付ける事。スイングアームにボルトオンまたはステーを溶接にて強固に取付ける事。その際のスイングアームへの加工を認める。

カバーする材質は、最低 2 mm以上としプラスチックや樹脂とする事。

⑥取り外さなければならぬ部品

ミラー・スタンド・ナンバープレート・タンデムステップ等

ライト・ウインカーは取外しを推奨するが、飛散防止のテーピング処理でも可。

その他車検時に安全上取外しを指示された部品

⑦追加・変更・改造が許されないパーツ

1. エンジン (ヘッドカバー・シリンダーヘッド・シリンダー・ピストン・クランクケース内の一式)

サービスマニュアルに記載されているエンジン整備は可。

※ピストンはメーカー純正であってもオーバーサイズの使用禁止。

2. フレーム・スイングアーム・三つ又・それに伴うベアリング関連一式

※クラックや破損等による溶接等の補修は可。但し、性能向上になる溶接等は一切認めない。

※純正以外のカウルを取付ける為の最小限の切除・加工は可。

3. ガソリントタンク

※タンクカバーや滑り止めシート、ポジション調整の為のパーツの装着は可。但し容易に脱落しないよう強固に固定する事。

4. ホイル (ベアリング・ディスタンスカラー含む)

5. ブレーキマスターシリンダー・キャリパー・ディスク

6. マニホールド・スロットルボディを含むキャブレター及びインジェクション関連部品

7. 内圧コントローラーの取付けは不可

8. NSF100 のマフラー

※クラックや破損等による溶接等の補修は可。但し、性能向上になる溶接等は一切認めない。

9. NSF100 のイグニッションコイル

⑧追加・変更・改造が許されるパーツ

1. エンジン関連

・クラッチスプリングの変更可。

・クラッチプレート・フリクションディスクの枚数変更可。それに伴うクラッチセンターの純正部品の流用可。

・クラッチハウジングの段付き修正の為のヤスリがけは可。

・キックペダル及び関連部品の取外し可。

・NSF100・XR100M・APE100/100D のエンジンパーツの互換性を認める。

・KSR110 はマニュアルクラッチへの変更可。

2. マフラー

・マフラーの変更可。※NSF100 は変更不可。

3. 吸気

・キャブレタージェット類、ニードル等のセッティングパーツの変更可。

・**CRF100 純正マフラー又は社外マフラー使用の XR100M 又は APE100/100D に限り、ホンダ純正キャブレターPD22 (NSF100 又は CRF100 のメーカー純正) の使用可能。その際、CRF100 メーカー純正のインテークマニホールドの使用も可能。**

但し、社外マフラー使用車両はキャブレターとインテークマニホールドの間にΦ18 以下のリストリクターを装着する事。※材質は自由とし、厚さ 2mm 以下とする

- ・スロットルワイヤー及びスロットルグリップ（ハイスロ KIT 含む）の変更可。
- ・ハイスロ使用に伴うキャブレタートップキャップの変更可。
- ・エアファンネルの取付け可。※ラムエア BOX の使用は不可。
- ・エアクリーナーBOX 及びエアエレメントの変更・取外し可。

4. 電装

- ・スパークプラグ・プラグキャップ・プラグコードの変更可。
- ・イグニッションコイルの変更可。※NSF100 は変更不可。
- ・電装ハーネスの変更可。
- ・リミッターカット及び CDI ユニットの变更可。
- ・インジェクション車両の燃料調整・点火時期・回転レブリミッターの調整を目的とした（フルコン・サブコン）の使用は可。
- ・チャージコイルの変更・取外し可
- ・バッテリーの変更・取外し可。
※出荷時に備わっていない機構が追加される物（電圧増幅装置等）は不可。

5. サスペンション

- ・フロントサスペンションのインナーチューブ、アウターチューブは変更・改造不可。
但し、ダストシールの取外し・インナーパーツの変更・カートリッジの変更・イニシャルアジャスターの変更は可。
- ・リアサスペンションの変更可。アダプターの追加も可。
- ・スタビライザーの装着は可。
- ・ステアリングダンパーの装着は可。
但し、ハンドルストッパーの役割としての使用は不可。

6. ブレーキ

- ・バンジョーボルト、ホース、ブレーキパットの変更可。
- ・リアブレーキタンクレス KIT への変更可。
- ・パットスプリングの取外し可。
- ・キャリパーガード、マスターシリンダーガードの取付けは可。それに伴うボルトの変更可。

7. タイヤ

- ・一般公道用に市販されており、通常ルートで購入できる物のみ可。
※ロードコース用ミニバイク専用 12 インチタイヤ（S01/S02・KR337）の使用は可。
※12 インチ専用レインタイヤ（BT601SS WET・TT73・KR345 等）の使用は可。
- ・スリックタイヤ及び摩耗限度を超えた物、グルーピング（溝きり、カッティング、追加工）等の使用は禁止。

8. 外装

- ・カウル及びシートの材質・形状を含め、社外品への交換・改造・変更可。
※各パーツ危険な形状にならない事。
- ・フロントフェンダー及びリアフェンダーの改造・変更可。
- ・スクリーンを含むカウルの取外しは不可。

9. チェーン・スプロケット

- ・フロント及びリアスプロケットの変更可。
- ・フロントスプロケットの固定方法及びボルトの変更可。
- ・ドライブチェーン及びチェーンサイズの変更可。

10. 車体その他

- ・ハンドルを左右一杯に切った際、ライダーの指を挟まないよう間隔を保持する事。
- ・走行中に路面と接触するステップや突起物は、切断や研磨等の加工もしくは取り外す事。
- ・著しく尖った部分や鋭利な部分が無い事。レバー・ハンドル・ステップ・ペダルの先端は、丸みを帯びた形状である事。
- ・パイプ、ホース類はクリップ止め等の簡易な物は確実に外れない方式に交換する事。また使用するホースは、耐熱・耐油性を満たした物で、漏れないよう確実に固定する事。
- ・前後各ホイールに有効的なブレーキが装着されている事。
- ・チェーン駆動車は、フロント・リアスプロケットの両方にチェーンカバーが装着されている事。但し、リアフェンダーがチェーンカバーの機能を完全に満たしている場合に限り取外し可。
- ・チェーンカバーは材質・形状の変更可。
- ・ハンドル及びクランプ、ハンドルバー、トップブリッジの改造・変更可。
- ・ハンドルの先端にはバーエンドキャップ（ジュラコン製が望ましい）が装着されている事。
- ・ステップ・ペダル・ステップバー・ステップホルダー・ポジションプレート・リンク等の改造・変更可。
- ・ステップバーの先端は、中空でなくジュラコンを装着されている事。
- ・メーター類の追加・変更・改造・取外し可。
- ・ホイールカラーの変更及びダストシール・メーターギアの取外し可。
- ・NSF100 と NSR50/mini のエンジン関連パーツ以外の互換性を認める。
- ・XR100M と APE100/100D のパーツの互換性を認める。
- ・リアサスペンション保護を目的とした、遮熱板の追加や最低限のマフラーバンテージの追加は可。
- ・エンジン冷却を目的としたダクトや整流板の追加は可。

MFJ 広域管理事務局

近畿ロードレース委員会 2021年1月

【ご連絡】2021年度からMFJ組織変更の為、お問合せは
3月31日（水）までは【MFJ近畿 TEL:06-6534-6422】へ
4月1日（木）からは【MFJ広域事務局 TEL:03-5565-0935
代表メール:mfj-kouiki@mfj.or.jp】へお問い合わせください。